

円山

多福庵也阿弥

林泉 有斐作

春日同詠寄鶴祝言

かきたかきまつのよはひもすみなるるつるのちとせをちぎるなるらし 正二位資枝卿

これは多福庵の喬松を賞し給ひ、鶴一番を賜りし時詠せられて懐帟をたまはりし

其一